

クラブ訪問

256

「仲間のために考えてプレー」

セレステ成田ジュニアフットボールクラブ

私たち「セレステ成田ジュニアフットボールクラブ」は、小学1〜6年生の64人で毎週土・日曜日、祝日に平成小学校の校庭で活動しています。

練習は学年ごとに分かれて行っています。パスやトラップ、ドリブルなどボールに慣れることを重視した練習からコーナークICKやシュートなど得点力を高める練習まで、それぞれが強化するべき内容をコーチがメニューに取り入れてくれます。

サッカーは目まぐるしく攻守が入れ替わるスポーツです。監督からいつも言われているのは、最善の選択ができるように、自分で考えてプレーしようということ。試合中は「仲間からのパスを受けやすい位置はどこか」「どこにボールを運べば得点につながるか」など、自分がどのように働けばチームに貢献できるかを常に考えています。その結果、どんな時でも状況を冷静に判断し、自信を持ってプレーできています。また考えてプレーするという意識をみんなが持っていることで、チームワークの良さにもつながっています。

昨年行われた市内の大会では、練習で培ったチームプレーを生かし優勝することができました。今後の目標は、この大会を連覇すること。どんなチームにも勝てるように、みんなで切磋琢磨しながら頑張ります。



どんなボールも全力でセーブ



ドリブルで果敢に挑む



いけだ まなと
池田 真都 キャプテン(6年生)

ポジションはサイドバックです。キャプテンとして自分から積極的に声を出してチームを引っ張っていきたいです。

なかまと一緒に

254

「好きな景色を自分の手で」

水彩画群青会成田



同じ目標に向かって活動する仲間



先生に手本を見せてもらう



題材の写真と見比べながら

私たち「水彩画群青会成田」は、毎月第1・3木曜日に玉造公民館で活動している水彩画のサークルです。

水彩画は、水で溶かした絵の具で描く絵画です。使用する道具はどれも容易に手に入れられる物が多いため、いつでも誰でも気軽に始めることができます。また、年齢や性別を問わず、けがや病気の影響も受けづらいことから、長く続けられるのが特長です。そのため、絵画を見て自分も描いてみたいと思った人や、友人に誘われて参加した人、退職後の趣味として興味を持った人など、始めるきっかけもさまざまです。

私たちのサークルでは、毎年、県立美術館で開催している展覧会での展示に向けて、約1年をかけて作品を制作します。2人の先生からアドバイスをもらいながら進められるので初心者でも安心。作品のテーマは各自で決めるため、旅行で訪れた場所や身近にあるお気に入りの景色などを撮影した写真が題材になります。慣れてきたら、細い筆を使った細部の仕上げや、太い筆を使って意図的に背景をぼかすのもテクニク。こうすることで主役を強調するなど、表現の幅を広げられるところが水彩画の魅力です。

活動では時々席を立ててほかのメンバーの作品を見たり、雑談をしたりしながら息を抜くのも大切な時間です。描く時に心掛けているポイントは色を楽しむことと、上手に描こうと思わないこと。初めて筆を持った子どもの頃のような気持ちで、今後もしながら水彩画に向き合っていきたいと思います。

スクスクのびのび



かわの あかり
河野 朱莉ちゃん

毎日はいはいでおうちを探検♪食べて笑って元気いっぱい!



おがわ ひいろ
小川 陽維呂くん

太陽のような笑顔でみんなを元気にしてくれます!



ナラシンハ オキツマちゃん

目が大きくてかわいいです♥いちごが大好きです!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○応募先 広報課 ☎20-1503
○問い合わせ先

518